

公立高等学校への進学指導資料

—— 職業教育を主とする学科について ——

令和6年度用

愛知県教育委員会

目 次

職業教育を主とする学科

1 農業に関する学科

(1) 農業に関する学科の概要	1
(2) 各学科の紹介	
ア 農業科、農業科学科、園芸科、施設園芸科、生物生産科、人と自然科	3
イ 園芸科学科	3
ウ フラワーサイエンス科	4
エ 動物科学科	4
オ 林業科、森林環境科、林産工芸科	5
カ 農業土木科、環境デザイン科	5
キ 食品科学科	6
ク 生活科学科	6
(3) 在学中に取得を目指す主な資格	7

2 工業に関する学科

(1) 工業に関する学科の概要	8
(2) 学科のねらい	10
(3) 学習内容	11
(4) 資格取得	13
(5) 専攻科	14
(6) 新時代に対応した県立工業高校の校名変更と学科改編について	16

3 商業に関する学科

(1) 商業に関する学科の概要	17
(2) 学科の紹介（一部）	
ア 総合ビジネス科	21
イ グローバルビジネス科	21
ウ 会計ビジネス科	21
エ ITビジネス科	21
(3) 検定・資格の取得	23
(4) 特色ある取組	24
(5) 「商業」を知るWebページの開設（県教育委員会事業）	25

4	水産に関する学科	
(1)	水産に関する学科の概要	26
(2)	各学科の紹介	27
	海洋科学科、情報通信科、海洋資源科、水産食品科	
(3)	取得を目指す資格	30
(4)	卒業後の進路	30
5	家庭に関する学科	
(1)	家庭に関する学科の概要	31
(2)	生活文化科	32
(3)	生活デザイン科	33
(4)	ファッション文化科、ファッション創造科	34
(5)	食物科	35
(6)	調理国際科	36
(7)	ライフコーディネーター科	37
(8)	ヒューマンケア科	38
6	看護に関する学科	
(1)	看護に関する学科の概要	39
(2)	5年一貫教育の特色	39
(3)	5年一貫教育の学習内容	40
(4)	専攻科修了者の進路	40
(5)	看護師になるには	40
7	福祉に関する学科	
(1)	福祉に関する学科の概要	41
(2)	介護福祉士になるには	42

職業教育を主とする学科

1 農業に関する学科

(1) 農業に関する学科の概要

ア 農業教育のねらい

(ア) 農業後継者を育てる。

農業に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得を通して、合理的な経営能力と実践的な技術をもった農業後継者等を育てます。

(イ) 農業関連産業で活躍できる人材を育てる。

農業のもつ社会的な意義や役割を理解させるとともに、農産物の生産や流通について、専門的な知識と技術をもった農業関連産業で活躍できる人材を育てます。

(ウ) 地域社会の発展に貢献できる人材を育てる。

農業に関する諸課題を主体的、合理的に解決する力を育むことを通して、地域文化の継承と地域産業の発展に貢献し、情報化・国際化・高齢化に対応できる人材を育てます。

イ 農業に関する設置学科

県立高等学校には、次の表のとおり農業に関する学科が設置されています。

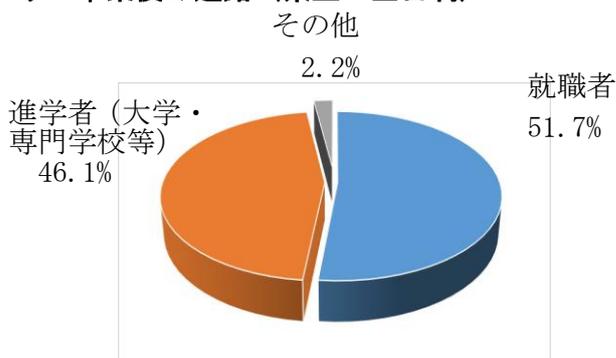
地区	小学科名	農業	農業科学	園芸	施設園芸	園芸科学	フラワーサイエンス	生物生産	食品科学	動物科学	林業	森林環境	林産工業	農業土木	環境デザイン	生活科学	人と自然
	学校名																
尾張	稲沢緑風館			40										40	40	40	
	佐屋					<u>40</u>		<u>40</u>									
	半田農業		80		40				40							40	
西三河	猿投農林	80											40		40	40	
	安城農林	<u>40</u>		<u>40</u>			40		40	40		40					
東三河	田口										40						
	新城有教館 (作手校舎)																40
	渥美農業	<u>40</u>			<u>40</u>				40							40	

備考 1 表中の数字は、令和6年度の募集人員を示します。

2 表中の_は一括募集を表し、第2学年進級のときに学科に分かれます。

3 農業に関する学科は全て全日制課程です。

ウ 卒業後の進路（県立・全日制）



卒業生のおよそ51.7%が就職（就農者含む）、46.1%が進学している。
（令和5年3月）

エ 学校農業クラブ活動

農業高校には、専門教科の学習活動として、学校農業クラブ（以下、農業クラブと略）があり、農業を学ぶ生徒（農業高校生等）をクラブ員として組織されます。

農業クラブ活動は、生徒の自主的な研究・研修活動やプロジェクト活動を行うことにより、生徒に農業分野の改善を図る実践的な能力と態度を育成することを目的とした学習活動であり、培った能力を競うため、プロジェクト発表会や農業情報処理競技会などの行事を行っています。このような行事への取組を通して、授業で学んだ基礎的・基本的な知識や技術を確実に身に付けます。農業クラブの歴史は古く、1948年（昭和23年）に創設されました。



○農業クラブの三大目標

- ◆**科学性** — 物事や課題のおおもとにある決まりやいろいろな関係を、筋道をたてて合理的に考え、判断し、行動する態度を身に付けます。
- ◆**社会性** — 自分と他人で構成する組織などの社会のできごとに関心を持ち、他人の意見や行動を尊重しながら、自分の考えを表現することができ、社会の一員として協力して行動する態度を身に付けます。
- ◆**指導性** — 民主的、合理的に判断する力を身に付け、より良い方向へ組織やグループ及び自分自身を導き、目的を達成しようとする態度を身に付けます。



(2) 各学科の紹介

ア 農業科、農業科学科、園芸科、施設園芸科、生物生産科、人と自然科

学科のねらい

野菜、草花、果樹、作物、緑化植物などの栽培や、家畜の飼育に関する知識や技術を身に付け、将来の経営者や技術者等を育てます。



<ミニトマトの収穫実習>

《愛知の食を君の手で育てよう》

この学科で学ぶ主な専門科目と内容

科目名	内容
農業と環境、総合実習	栽培、飼育や環境の保全について、新しい技術を取り入れた実験・実習を行います。
植物バイオテクノロジー	バイオテクノロジーに関する基礎的な知識・技術を学びます。
農業と情報	情報処理や栽培環境制御、流通管理などコンピュータを活用できる知識・技術を学びます。
生物活用	園芸と動物を活用したセラピーやアニマルケアについて学習します。
「野菜」「草花」「果樹」「作物」「畜産」など学科によって必要な科目を学習します。	

●全ての学科において必ず学ぶ科目は、「農業と環境」と「課題研究」です。

○科目「課題研究」

- ・専門科目で学んだ知識や技術の深化を図るため、自ら課題を設定し、研究します。
- ・研究成果を発表する機会をもつなどコミュニケーション能力の向上を図ります。

○GAP（農業生産工程管理）

- ・農産物（食品）の安全を確保し、よりよい農業生産を実現するGAPに取り組み、質の高い農産物を生産する技術の習得を目指します。

イ 園芸科学科

学科のねらい

観賞植物の栽培や流通について広く学び、植物を活用した快適な生活環境を創造する技術者や経営者を育てます。



<園芸デザイン>

《花と緑のある生活を創造しよう》

この学科で学ぶ主な専門科目と内容

科目名	内容
農業と環境、草花、総合実習	観賞植物の栽培などの知識・技術を学びます。
植物バイオテクノロジー	バイオテクノロジーに関する基礎的な知識・技術を学びます。
生物活用	園芸デザインや園芸セラピーについて学びます。

ウ フラワーサイエンス科

学科のねらい

草花の生産に関する知識や技術に加え、流通や活用まで広く学び、商品開発や6次産業化等に対応できる、草花のスペシャリストを育てます。



<組織培養実習>

《先端技術で未来を拓こう》

この学科で学ぶ主な専門科目と内容

科目名	内容
農業と環境、総合実習	草花の栽培や環境の保全について、新しい技術を取り入れた実験・実習を行います。
フラワービジネス	草花の流通や販売戦略などのマーケティング、種苗法の育成者権や商標法の商標権など、知的財産権等を学びます。
植物バイオテクノロジー	バイオテクノロジーに関する基礎的な知識・技術を学びます。

エ 動物科学科

学科のねらい

産業動物による畜産経営者、愛玩動物や実験動物の飼養管理と活用ができる技術者を育てます。



<乗馬体験実習>



<ほ乳実習>

《生命(いのち)の鼓動を体感しよう》

この学科で学ぶ主な専門科目と内容

科目名	内容
農業と環境、畜産、総合実習	家畜や社会動物の飼育法を学びます。
アニマルケア	愛玩動物や実験動物の飼育法や活用法を学びます。
動物生産利用	畜産加工品(ソーセージ、ヨーグルト等)について学びます。

◇ ふれあい動物園 ◇

安城農林高校の動物科学科では、飼育している動物を連れて、市内の幼稚園、保育園や小学校に伺い、動物と直接触れ合うことのできる移動動物園を実施しています。



オ 林業科、森林環境科、林産工芸科

学科のねらい

緑と水を育む森林の育成や管理、製材、木材加工、きのこ栽培、森林環境の保全などに従事する経営者、技術者を育てます。



<製炭実習>

《森に学び、自然を考えよう》

この学科で学ぶ主な専門科目と内容

科目名	内容
森林科学	森林の保護育成に必要な知識・技術を学びます。
測量	測量機械器具の使用方法や基本的な測量技術を学びます。
林産物利用	木材加工や製紙・製炭等木材の活用について幅広く学びます。

◇ 演習林実習 ◇

農業高校の中には、校外に演習林と宿泊施設をもつ学校があります。森林は、木材をはじめさまざまな林産物を供給するとともに、土壌・水・気象や動植物等の環境を維持・保全しており、私たち人間にとって、なくてはならないものです。そのような森林で、自然のすばらしさを体験し、自然保護や林業に関する基礎的な知識・技術を学びます。



カ 農業土木科、環境デザイン科

学科のねらい

快適な生活空間の創造を目指す公園、庭園造り、都市の緑化あるいは農地の整備に携わる技術者を育てます。



<製図実習>

《人と自然の快適空間を創造しよう》

この学科で学ぶ主な専門科目と内容

科目名	内容
測量	測量機械器具の使用方法和測量技術について学びます。
水循環	水を有効かつ継続的に利用するための知識・技術について学びます。
造園計画、造園植栽	公園や庭園の造り方や管理の方法について学びます。
農業土木設計	土木設計の基礎から製図、構造物設計について学びます。

キ 食品科学科

学科のねらい

安全で豊かな食生活をおくるため、食品の基礎知識を学び、食品の製造や成分の分析、微生物の培養などに従事する技術者を育てます。



<食品分析実験>

《食を科学して安全安心な生活を探究しよう》

この学科で学ぶ主な専門科目と内容

科目名	内容
総合実習	パンやジャム、みそなどをつくります。
食品化学	食品に含まれる成分の量やその性質を学びます。
食品製造	食品の製造や衛生管理の方法について学びます。
食品微生物	食品加工に有益な微生物の特性や培養について学びます。

ク 生活科学科

学科のねらい

農業と人間生活の関わりを科学的な視点で学ぶとともに、生活に関する知識・技術を習得し、幅広い職業分野で活躍できる人材を育てます。



<栽培実習>

《地域の食などの生活を学び、文化を知ろう》

この学科で学ぶ主な専門科目と内容

科目名	内容
総合実習	野菜や草花などの栽培方法を体験的に学びます。
農業と環境	栽培、飼育や環境の保全について、新しい技術を取り入れた実験・実習を行います。
農業と情報	情報処理や栽培環境制御、流通管理などコンピュータを活用できる知識・技術を学びます。
フードデザイン	食生活の向上を目指し、食物に関する知識・技術を学びます。

◇農業高校における情報処理実習◇

農業高校では、コンピュータによる温室などの栽培環境制御、家畜の個体管理、土木などの設計・製図、流通管理など、実践的な情報処理技術を学びます。



(3) 在学中に取得を目指す主な資格

資格の名称	学 科 名							
	農業 園芸 施設 生物 人と自然	園芸科学	フラワ ーサイ エンス	動物 科学	林業 森林 環境 林産工芸	農業土木 環境 デザイン	食品 科学	生活 科学
毒物劇物取扱責任者	○	○	○	○			○	
危険物取扱者	○	○	○	○	○	○	○	○
簿記検定	○			○	○		○	○
情報処理検定	○				○			○
ワープロ検定	○	○	○	○	○	○	○	○
フラワー装飾技能士		○	○					
園芸装飾技能士		○	○					○
ボイラー技士		○						
愛玩動物飼養管理士2級				○				
実験動物2級技術者				○				
測量士					○	○		
測量士補					○	○		
トレース技能検定					○	○		
造園技能士(2・3級)						○		
土木施工管理技士						○		
公害防止管理者							○	
家庭科技術検定(被服・食物)								○
書写検定								○

農業高校の宿泊実習

◇愛知県総合教育センター農業教育共同実習所◇

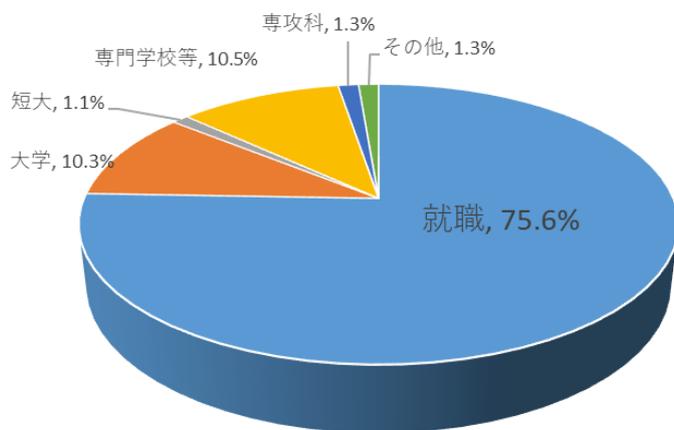
県内高等学校の農業に関する学科及び系列で学ぶ2年生全員が利用する施設で、安城市にあります。

宿泊施設もあり、大型トラクタや施工機械の運転実習とエンジンの分解・組立実習を集中的・効率的に行います。長期休業中には、資格取得講習(大型特殊自動車運転免許、小型車両系建設機械、フォークリフトなど)も行います。



ウ 卒業後の進路（県立・全日制）

(ア) 進路状況について（令和5年3月）



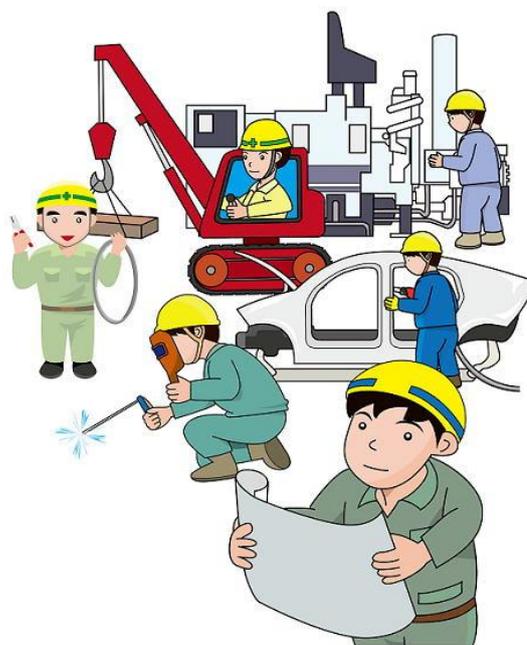
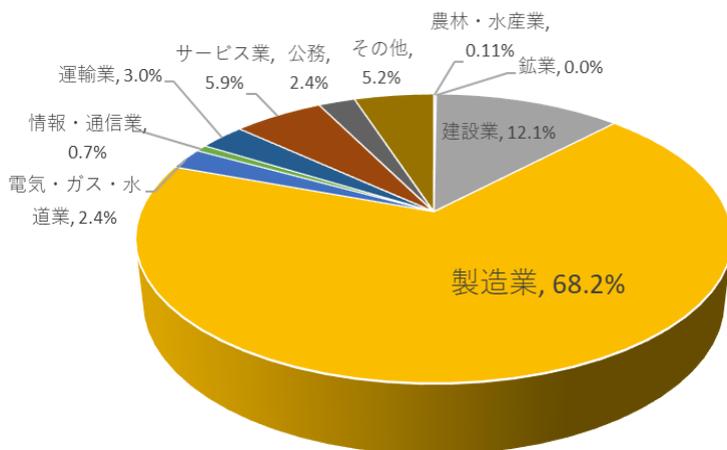
卒業後の進路は、就職の割合が大きく、およそ75.6%が就職しています。

工業には県内のものづくり産業に関するさまざまな企業から**大変多くの求人があり**、製造業を中心に工業に関する各学科で学んだことを生かせる職場に就職しています。

同じ製造業でも工業科の卒業生は、工場の生産ラインでの組立作業などの「生産・労務職」だけでなく、各学科の専門的な知識を応用し、**技術的な業務に従事する「専門・技術職」に就くことができます。**

また、工業に関する**企業内学園への入学も可能です。**

(イ) 就職について（令和5年3月）



工業高校で学んだ知識や技術をさらに深めるために、**専攻科や工業系の大学、短期大学、高等専門学校等への進学者もいます。**

進学者の多くは、「推薦入学制度」により進学しています。

愛知県のものづくりは、全国1位の出荷額です。
ものづくり企業では、工業高校の卒業生が活躍しています。

(2) 学科のねらい

総合

学科名	学科の目標
理工	理数工学に関する高度で実践的な知識・技術を身に付け、理工系大学やものづくり企業の技術開発者・工業科教員を目指すテクノロジストを育成します。

機械・電気系

学科名	学科の目標
IT工学	AI・IoTを活用した自動運転システムや自動生産システムなどの先端技術に関する知識・技術を身に付けたIT技術者を育成します。
ロボット工学	ロボットの設計・製造・制御に関する知識・技術・技能を身に付け、ロボットを活用する産業の技術者（ロボットSire等）を育成します。
機械	旋盤やフライス盤などの機械加工、溶接、原動機などに関する知識・技術を習得し、機械の設計、加工、組立、検査などに関する技術者を育成します。
機械加工	
機械制御	
電子機械	
航空産業	航空機の設計・生産・整備に関する知識・技術を身に付け、航空宇宙産業で活躍できる技術者を育成します。
自動車	ガソリン車やディーゼル車からハイブリッド車、燃料電池車まで、幅広い種類の自動車の構造・法規・整備・検査に関する技術を身に付けた人材を育成します。
機械デザイン	論理的な思考を深める機械系科目に、アイデアや感性を育てるデザイン系科目を融合して、新しい時代に柔軟に対応できる創造性豊かな技術者を育成します。
電気	発電、送電、電力の制御、電気回路やモータの設計、製作、高電圧の取り扱いに関する知識・技術を身に付け、社会や企業の電気設備工事人材を育成します。
電子工学	電子の量子的な働きに関する基礎的な知識と技術を習得し、電子回路の設計、製作、マイコンを使った制御技術を身に付けた技術者を育成します。
電子情報	電子・情報などの理論に関する基礎的な知識と技術を習得し、実験・実習を通して、電気・電子・情報・制御などの広い分野で活躍できる技術者を育成します。
エネルギーシステム	新エネルギーや効率的にエネルギーを利用する制御システムに関する技術を身に付け、エネルギー供給・制御に関する産業で活躍できる技術者を育成します。
エネルギー化学	環境・エネルギー・資源問題に対応したエネルギー生産やエネルギー管理に関する知識と技術を身に付け、エネルギー産業で活躍できる技術者を育成します。
新素材工学	ファインセラミックス、複合材料などの工業材料や優れた特性をもつ新素材の製造・解析に関する高い知識と技術を身に付けた技術者を育成します。
情報技術 情報	コンピュータに関する電子技術や利用についての知識と技術を習得し、コンピュータを利用した制御技術や情報技術の分野で活躍できる技術者を育成します。

建設系

学科名	学科の目標
建設	建築技術と土木技術を統合的に学習し、環境保全に配慮し、快適な生活環境（社会基盤）を創造することのできる建設技術者を育成します。
建築デザイン	建築構造や施工技術など建築に関する知識・技術を習得し、設計者、設計管理者、施工者などを育成します。建築デザイン科では、建築物の内外装やインテリアなど、建築物のデザインに関する知識・技術についても学習します。
建築システム	
都市工学 都市システム	都市開発、都市建設、環境整備、防災などの基礎的な知識と技術を学習し、建設業、都市行政などの分野で活躍できる土木技術者を育成します。

環境・デザイン系

学科名	学科の目標
環境科学	環境にやさしい工業製品の品質保証や検査に関する知識・技術を身に付け、「SDGs未来都市」である本県のものづくり産業の発展に貢献できる人材を育成します。
セラミックアーツ	セラミックに関する製造技術に加え機能的なデザインの知識と技術を習得し、工業のセラミック分野で活躍する技術者を育成します。
工芸デザイン	陶磁器などの造形、建築物・室内などの設計、印刷物の画像処理に関する知識・技術の習得を習得し、製品企画・設計の分野で活躍する技術者を育成します。
情報デザイン	情報技術科・情報科の目標に加え、Webデザインやメディアデザインなどの情報を活用したデザインに関する知識・技術を身に付けた人材を育成します。

デザイン工学	情報デザインと工業デザインを主眼に、デッサン、造形、基礎デザインに関する知識・技術を習得し、工業のデザイン分野で活躍する技術者を育成します。
デザイン	豊かな創造力と造形に関する知識・技術を習得し、製品のデザインやグラフィックデザインなどの分野で活躍する技術者を育成します。
クリエイティブデザイン	平面や立体の創造表現の基礎から応用までを習得し、デザイン・美術系の創造的職業を目指す人材を育成します。
環境技術	公害防止のための調査分析、処理装置の保安管理等の知識と技術を習得し、21世紀の地球環境を守る技術者を育成します。
インテリア	室内空間や家具などの設計・製作に関する知識と技術を学び、インテリアに関連する業界で活躍する技術者を育てます。
グラフィックアーツ	印刷・DTP・写真・画像などの知識と技術を学び、印刷産業などで活躍できる技術者を育てます。

(3) 学習内容



溶接



旋盤



航空機組立



機械制御



機械製図



自動車整備



電気工事



電子回路組立



電気計測



システム制御



プログラミング



ロボット制御



木造建築の建て方



鉄骨建築の建て方



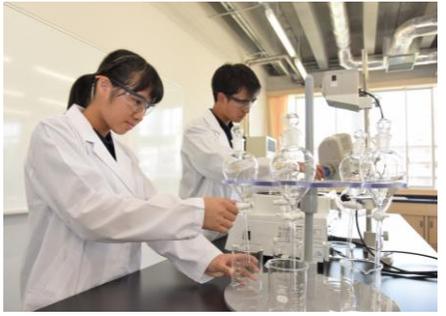
建築製図



土木工事



測量



成分抽出



素材解析



機器分析



環境測定



化学発光



化学合成



ろくろ成形



インテリア製作



ペーパークラフト



DTP



スペースデザイン

(4) 資格取得

国家資格（技能士）

機械加工技能士（普通旋盤作業）、機械検査技能士、保全技能士、仕上げ技能士（機械組立仕上げ作業）、機械・プラント製図技能士、電気機器組立て技能士（シーケンス制御作業）、電子機器組立て技能士、化学分析技能士、テクニカルイラストレーション技能士

国家資格（その他）

危険物取扱者（甲種・乙種1～6類・丙種）、ボイラー技士（2級）、知的財産管理技能士、3級自動車整備士（ガソリン・シャシ・ジーゼル）、電気主任技術者（第三種）、電気工事士（1・2種）、工事担任者（総合種・AI種・DD種）、特殊無線技士（1～3級）、アマチュア無線技士（1～4級）、基本情報処理技術者、ITパスポート、2級建築士、建築施工管理技士（2級学科）、土木施工管理技士（2級学科）、測量士、測量士補、宅地建物取引士、土地家屋調査士、毒物劇物取扱責任者、公害防止管理者、有機溶剤作業主任者、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者

技能講習

ガス溶接技能講習、アーク溶接特別教育、小型車両系建設機械運転特別教育、小型移動式クレーン運転技能講習、小型ロボット安全特別講習修了

検定（全国工業高等学校長協会）

計算技術検定、情報技術検定、リスニング英語検定、機械製図検定、パソコン利用技術検定、初級CAD検定、基礎製図検定、グラフィックデザイン検定

検定（愛知県高等学校職業教育技術検定）

電気基礎認定試験、旋盤技能検定、化学技術検定、建築製図技能検定、土木製図技能検定、電子機械認定試験、コンピュータ技術検定、セラミック技術検定、陶芸技能検定、自動車整備技術検定（ガソリンエンジン）、アーク溶接技能検定

検定（各種協会等）

品質管理検定（3・4級）、デジタル技術検定（2・3級）、建設業経理検定（1～4級）、トレース技能検定（1～4級）、レタリング技能検定（1～4級）、色彩検定（1～3級）、カラーコーディネーター検定（1～3級）、インテリアコーディネーター、全国統一陶芸技能検定

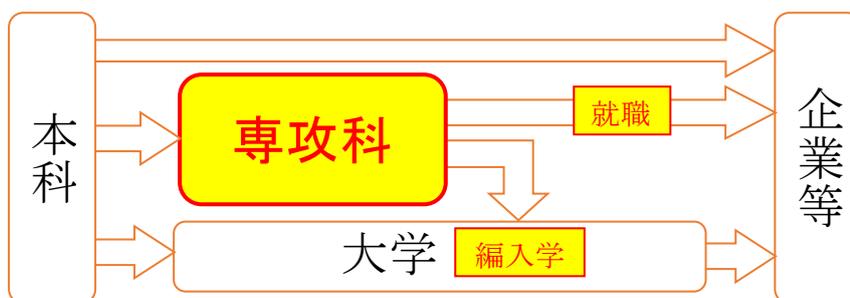
顕彰

ジュニアマイスター（特別表彰・ゴールド・シルバー・ブロンズ）、愛知県高等学校職業教育技術顕彰

(5) 専攻科（愛知総合工科、瀬戸工科）

専攻科とは

高等学校の専門教育を更に深化させた教育を受けることができる専攻科では、専門分野に関する高度な技術・技能を身に付けた産業現場の第一線で即戦力として活躍できる人材を育成しています。平成28年4月より高等学校専攻科より大学への編入が可能になり、大学編入を踏まえた教育課程を設置する高等学校専攻科を修了した者（学校教育法第九十条第一項に規定する者）は、文部科学大臣の定めるところにより、大学に編入学することもできます。



ア 学科・コースのねらい

	学科・コース名	学科・コースの目標
愛知総合工科	高度技術科 自動車・航空コース	自動車・航空機の構造や仕組み、自動加工技術など、運輸機械の製造に関わる高度な技術を身に付けた産業人材を育成します。
	高度技術科 電気・制御コース	発電や送電を行う電力システムや電気機器の制御技術など、電気エネルギー産業に関わる高度な技術を身に付けた産業人材を育成します。
	先端技術科 情報・ITコース	AIやIoTに代表される情報処理技術など、情報通信に関わる先端技術を身に付けた産業人材を育成します。
	先端技術科 電子・ロボットコース	半導体や電子回路基盤、信号処理、ロボット技術など、生産現場のデジタル化に関わる先端技術を身に付けた産業人材を育成します。
瀬戸工科	工芸デザイン科 セラミック陶芸コース	本県の伝統産業である陶磁器製造に必要な造形（ろくろ、鋳込み、型おこし等）や絵付け、釉薬の製造に関する高度な技術・技能を習得し、陶磁器産業の技士や研究者、陶芸家として活躍できる人材及び習得した技術・技能をものづくり産業の発展に寄与できる人材を育成します。
	工芸デザイン科 デザインコース	工業製品、都市や建築物、室内空間などの設計（デザイン）に関する高度な技術・技能を習得し、ものづくり企業の設計技術者（デザイナー）として活躍できる人材及び工業デザインの研究者としてのものづくり産業の発展に寄与できる人材を育成します。

イ 学習内容



若年者ものづくり競技大会



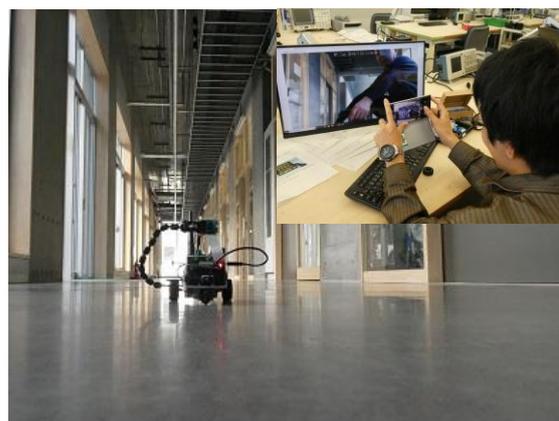
自動運転支援センサ技術



F Aシステム制御技術



5軸マシニングセンター実習



遠隔制御技術



クレイデザイン



ろくろ成形



絵付け



焼成



窯出し

(6) 新時代に対応した県立工業高校の校名変更と学科改編について（令和3年4月より）

グローバル化、デジタル化の進展に伴う産業界のニーズの変化を踏まえ、令和3年4月より県立工業高等学校に新たな学科・コースを創設し、募集単位を見直します。また、この工業高等学校の再編により、工業教育の内容が大きく進化することを機に、新たな時代にふさわしい学校名に改称します。

記者発表 URL <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kotogakko/koukakoukou.html>

1 校名変更

名南工業 → 名古屋工科	春日井工業 → 春日井工科	小牧工業 → 小牧工科
瀬戸窯業 → 瀬戸工科	一宮工業 → 一宮工科	半田工業 → 半田工科
起工業 → 一宮起工科	豊田工業 → 豊田工科	岡崎工業 → 岡崎工科
佐織工業 → 愛西工科	碧南工業 → 碧南工科	刈谷工業 → 刈谷工科
	豊橋工業 → 豊橋工科	豊川工業 → 豊川工科

2 学科改編

(1) 新たな学科・コースの創設

学科	校数	設置する学校名
理工科	新設 1校	愛知総合工科
I T工学科	新設 4校	名古屋工科、一宮工科、豊田工科、刈谷工科
環境科学科	新設 4校	小牧工科、一宮起工科、岡崎工科、碧南工科
ロボット工学科	拡大 7校	瀬戸工科、春日井工科、一宮起工科 愛西工科、半田工科、豊橋工科、豊川工科

コース	校数	設置する学校名（学科名）
生活コース	新設 8校	春日井工科(電子工学科)、小牧工科(環境科学科) 一宮起工科(環境科学科)、豊田工科(電子工学科) 岡崎工科(環境科学科)、碧南工科(環境科学科) 刈谷工科(電気科)、豊川工科(情報デザイン科)

(2) 学科名の変更

情報技術科・情報システム科	→ 情報デザイン科
建築科	→ 建築デザイン科
土木科	→ 都市工学科

3 募集単位の見直し

入学後に専門学科を選択できるよう、募集単位を系列で括り募集します。

系列	学科名
総合	理工
機械 電気	I T工学、ロボット工学、機械、機械加工、機械制御、航空産業、自動車、機械デザイン、電気、電子工学、電子情報、エネルギー化学、エネルギーシステム、新素材工学
建設	建設、建築デザイン、都市工学
環境 デザイン	環境科学、セラミックアーツ、工芸デザイン、情報デザイン、デザイン工学、デザイン、クリエイティブデザイン

- ・愛知総合工科：全系列一括募集
- ・碧南工科：建築デザイン科は環境科学科との括り募集
- ・豊川工科：情報デザイン科は機械・電気系列との括り募集

4 実施時期

令和3年4月（令和3年度募集から）

3 商業に関する学科

(1) 商業に関する学科の概要

ア 商業教育のねらい

ビジネスの理解力・実践力、豊かな人間性、経済社会の発展を図る能力・態度の習得を通して、知識基盤社会を生き抜く、地域産業を担う人材や将来のスペシャリストなど、人間性豊かな職業人を育てます。

イ 商業に関する設置学科

公立学校には、次の表のとおり商業に関する学科が設置されています。

地区	小学科名 学校名	全 日 制									定時制		特別支援	
		総合ビジネス	グローバルビジネス	地域ビジネス	会計ビジネス	ITビジネス	総合情報	未来ビジネス	オフィスビジネス	キャリアアビジネス	総合ビジネス	商業	高等部	専攻科
													商業	情報ビジネス
名古屋	愛知商業		120		80	80								
	中川青和								240					
	市立名古屋商業		40			80		160						
	市立若宮商業							160						
	市立中央										40			
尾張	瀬戸工科									40				
	春日井泉			120		80								
	犬山	40												
	古知野			80		80								
	木曾川	80												
	一宮商業			160		80								
	津島北			80		40								
知多	半田商業			160		80				40				
	東海樟風						240							
西三河	岡崎商業		160		80	80								
	碧南	80												
東三河	豊橋商業		80		80	80								
	成章	40												
	国府	40												
	市立豊橋									40				
	名古屋豊												約8	
	港特支											約8		

- (注) 1 表の数字は、令和6年度の募集人員を示します。
 2 複数の学科を設置する学校は、第1学年は一括募集であり、第2学年進級時に各学科に分かれます。
 3 令和4年度から東海商業高校は東海樟風高校、令和5年度から中川商業高校は中川青和高校、春日井商業高校は春日井泉高校に校名変更しています。

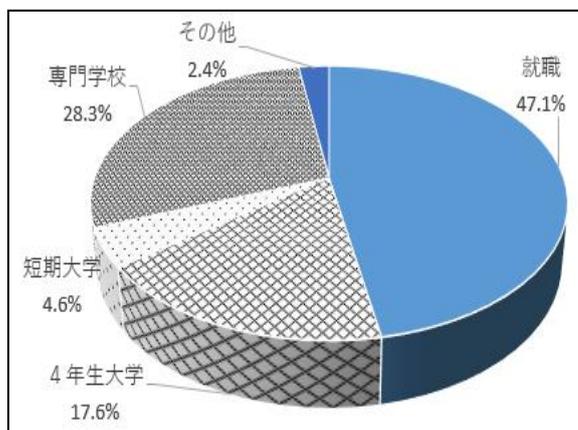
ウ 卒業後の進路（県立・全日制）

(ア) 進路状況について（令和5年3月卒業生）

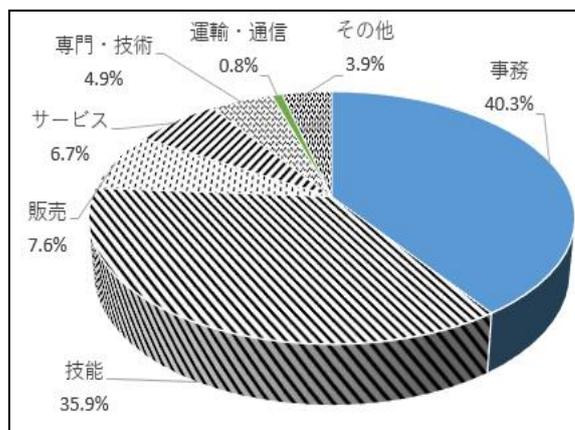
卒業後の進路は、約47.1%が就職、約50.5%が進学です。卒業生は、商業で学んだ知識や技術を生かして、さまざまな分野で活躍しています。

(イ) 就職について（令和5年3月卒業生）

専門的な知識や技術を生かして、事務職をはじめ、多様な職種に就職しています。



【卒業後の進路状況】



【職業種別就職状況】

(ウ) 進学について

商業に関する学科で学んだ知識や技術を更に伸ばすため、経済・経営・商学・法学・情報関係などの大学や短大へ進学する道があります。大学・短大進学者は年々増加する傾向にあります。進学者の多くは、高度な資格取得等を生かした「学校推薦型選抜」や商業の学びを生かした「総合型選抜」により進学しています。また、各種の専門学校等へ進学する生徒も増加しています。

【令和5年3月卒業生の主な進学先】

○国立・公立大学

名古屋市立大学、静岡県立大学、滋賀大学、富山大学

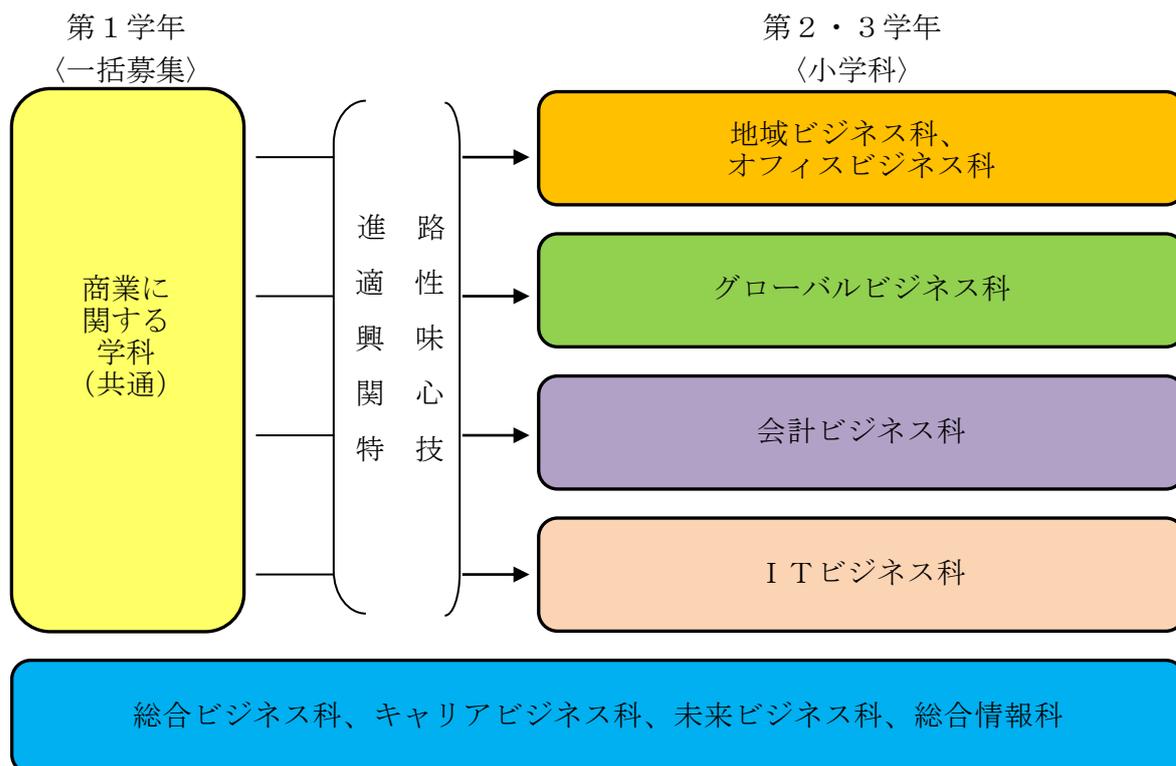
○私立大学

愛知大学、愛知学院大学、愛知淑徳大学、愛知東邦大学、愛知みずほ大学、金城学院大学、至学館大学、椙山女学園大学、大同大学、中京大学、中部大学、東海学園大学、同朋大学、名古屋外国語大学、名古屋学院大学、名古屋芸術大学、名古屋商科大学、南山大学、日本福祉大学、名城大学、関西大学、駒澤大学、立命館大学、中央大学、明治大学、日本体育大学、千葉工業大学 など

県内私立大学（経済・経営学部）の推薦基準（例）

- a. 日商簿記検定2級合格かつ第3学年1学期末までの全体の評定平均値4.0以上
- b. 情報処理推進機構ITパスポート試験合格かつ、第3学年1学期末までの全体の評定平均値4.0以上

エ 商業に関する学科（全日制）の選択



複数の学科がある商業高校（商業科設置校）では、第2学年から各学科に分かれて学習します。

入学後、商業科目の授業や校内ガイダンスで各学科の学習内容を確認し、進路希望や興味・関心に応じて専門学科を選択していきます。

オ 商業に関する学科で学習する内容

商業に関する学科では、総時間数の約3分の1は、専門科目を学習します。

平均的な3年間の授業時間数の内訳は下記のとおりです。

共通科目(約60%)	商業科目(約40%)	ホームルーム	合計
53単位	34単位	3	90単位

○ 商業の4分野と設定科目

分野	設定科目
マーケティング分野	マーケティング、商品開発と流通、観光ビジネス
マネジメント分野	ビジネス・マネジメント、グローバル経済、ビジネス法規
会計分野	簿記、財務会計Ⅰ、財務会計Ⅱ、原価計算、管理会計
ビジネス情報分野	情報処理、ソフトウェア活用、プログラミング、ネットワーク活用、ネットワーク管理
※基礎的・総合的科目 ビジネス基礎、課題研究、総合実践、ビジネス・コミュニケーション	

計20科目

カ 商業の4分野

(ア) マーケティング分野

企業がお客のニーズを満たすために行うさまざまな活動について学びます。

例えば、市場調査のやり方や価格の決め方、広告や販売促進など、顧客満足を実現するために必要な企業の活動について学びます。また、地域の資源を活用した商品の開発や、観光に関する知識や技術についても体験的に学びます。

科目……マーケティング、商品開発と流通、観光ビジネス

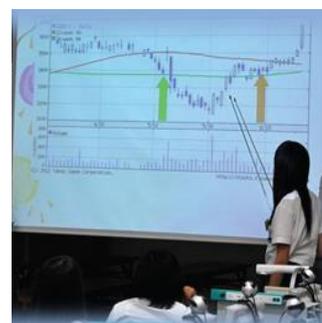


(イ) マネジメント分野

企業の経営や企業を取り巻く経済社会の動向、法規について学びます。

例えば、企業で働く人や設備、資金、情報を適切に組み合わせてビジネスを発展させていく経営の手法や、ビジネスの創造、企業の社会的責任などについて学びます。また、経済のグローバル化や日本経済の現状、景気循環などの経済理論の基礎的な内容、さらに、ビジネスを行う上で知っておくべき法規についても学びます。

科目……ビジネス・マネジメント、グローバル経済、
ビジネス法規



(ウ) 会計分野

企業の経営活動を一定のルールで記録する簿記や会計情報の提供の仕方について学びます。

例えば、この分野を学習するときの基礎となる仕訳という作業の方法や経営活動の結果を報告するための書類の作成方法などについて学びます。また、製品をつくるためにかかった費用の計算の仕方や企業の経営を管理するための会計についても学びます。

科目……簿記、財務会計Ⅰ、財務会計Ⅱ、原価計算、
管理会計



(エ) ビジネス情報分野

ビジネスの世界で利用されているソフトウェアの操作や活用方法など、コンピュータや情報通信ネットワークに関する内容を学びます。

例えば、表計算ソフトウェアを使って商店の売上高の推移をグラフで示したり、データベースソフトウェアを使ってたくさんの商品データを目的に応じて管理したりします。また、プログラミングやインターネットを活用したビジネスについても学びます。

科目……情報処理、ソフトウェア活用、プログラミング、
ネットワーク活用、ネットワーク管理



(2) 学科の紹介（一部）

ア 総合ビジネス科

◇ 学科のねらい

商業科目を全般的に幅広く学習し、経営活動に適切に対応するための能力と態度を育てます。

◆ こんな人に適した学科

商業全般について幅広く学習するため、企業の事務職や個人商店の経営などを行いたい人に向いています。



〈科目「総合実践」の実習〉

イ グローバルビジネス科

◇ 学科のねらい

ビジネスに必要な経済の理解や実務的な語学を中心に学び、グローバル社会に適切に対応するための能力と態度を育てます。

◆ こんな人に適した学科

ビジネスに必要な経済を学び、豊かな国際性を身に付けたい人に向いています。



〈語学研修旅行〉

ウ 会計ビジネス科

◇ 学科のねらい

特に簿記会計に関する分野を深く学び、会計に関する活動に適切に対応するための能力と態度を育てます。

◆ こんな人に適した学科

企業などにおける会計部門や会計事務所などで活躍したい人に向いています。



〈財務諸表の作成〉

エ ITビジネス科

◇ 学科のねらい

特にコンピュータの活用技法の分野を深く学び、情報処理に関する活動に適切に対応するための能力と態度を育てます。

◆ こんな人に適した学科

プログラマーなどの専門職を目指す人やコンピュータを活用した分野で活躍したい人に向いています。



〈マルチメディアコンテンツ制作〉

○全学科で共通して取り組む学習内容（一例）

■ 科目「課題研究」の学習

自らの興味・関心に基づいて課題を設定し、専門的な知識・技術の深化・総合化を図ることを目的として、グループ研究または個人研究の形式で楽しく学習を進めることができます。

- ・商店街やデパートなどでの販売実習
- ・ビデオによるコマーシャルの作成
- ・地元企業の調査研究
- ・高度な資格取得 など



〈量販店での販売実習〉〈生徒の開発した商品〉



■ 社会人講師による授業

産業界の第一線で活躍している方を講師として招き、実社会に即した内容の学習を行います。

- ・ビジネスの基本マナー（ホテル等の企業・商工会議所担当者）
- ・基本情報技術者試験講座（情報処理関連企業・専門学校担当者）
- ・悪徳商法とカードトラブル（消費生活センター・司法書士会）など



〈社会人講話の実施〉

その他にも、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人の育成を目指し、学校と地域が連携したさまざまな取組を行っています。

校外実習（一例）



〈宿泊業での接客体験〉



〈小売業でのインターンシップ〉

地域活性化プロジェクト（一例）



〈着ぐるみによる地域貢献活動〉



〈キッズビジネスタウン〉

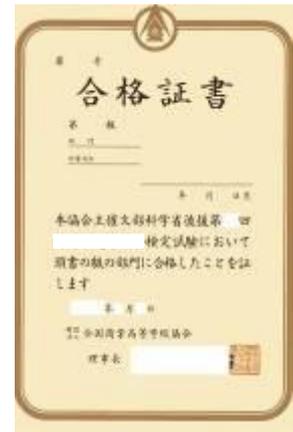
(3) 検定・資格の取得

ア 在学中に取得を目指す主な検定・資格

- ◇ビジネス計算実務検定（全商協会）
- ◇簿記実務検定（全商協会）
- ◇ビジネス文書実務検定（全商協会）
- ◇英語検定（全商協会）
- ◇情報処理検定（全商協会）
- ◇商業経済検定（全商協会）
- ◇財務諸表分析検定（全商協会）
- ◇財務会計検定（全商協会）
- ◇管理会計検定（全商協会）
- ◇ビジネスコミュニケーション検定（全商協会）

※全商協会：全国商業高等学校協会

- ◇基本情報技術者試験（情報処理推進機構）
- ◇ITパスポート試験（情報処理推進機構）
- ◇簿記検定（日本商工会議所）
- ◇販売士検定（日本商工会議所）
- ◇珠算能力検定（日本商工会議所）
- ◇ビジネスキーボード検定（日本商工会議所）
- ◇実用英語技能検定（日本英語検定協会）
- ◇秘書検定（実務技能検定協会）



〈合格証書〉



〈授業風景〉

イ 主な検定試験とねらい

検定試験	ねらい
ビジネス計算	商業に関する実務計算処理能力を判定する。
簿記	簿記による記帳・計算処理能力を判定する。
ビジネス文書	文書作成や文書処理の能力を判定する。
英語	英語で聞く、話す、読む、書くといった総合的な力を判定する。
情報処理	プログラミング又はビジネス情報に関する能力を判定する。
商業経済	商業経済に関する知識の理解力を判定する。
販売士	販売に関する知識や接客の総合的な力を判定する。
秘書	一般常識、接遇マナーの総合的な力を判定する。

☆令和4年度愛知県公立商業科生徒の検定・資格取得状況☆

- ・日本商工会議所の簿記検定2級合格者数306名
 - ・実務技能検定協会の秘書検定2級合格者数139名
 - ・情報処理推進機構のITパスポート試験合格者数57名
- ※どれも全国トップクラスの資格取得者数を誇っています。



〈補習での協働学習〉

(4) 特色ある取組

○あいちの産業担い手育成事業「地域協働ビジネススキルアップ事業」（県教育委員会主催）

ア 事業の目的

商業を学ぶ県内の高校生を対象に、地域企業と協働し、現実の経済社会で行われている実際のビジネスを学びの対象とすることにより、高いビジネススキルと起業家精神を身に付けた人材の育成を目指します。

イ プログラムの概要

学校とイオン店舗が連携し、年間を通して担当店舗（地域）の市場調査、マーケティング戦略会議、実店舗販売（既存商品の売場展開）、経費精算までを行い、実際の店舗運営を体験します。

ウ イオン連携店舗と当該校

店舗名	当該校
イオンナゴヤドーム前店	愛知商業高校、春日井泉高校
イオン熱田店	中川青和高校
イオン扶桑店	犬山高校、古知野高校
イオン木曽川店	一宮商業高校、木曽川高校
イオンスタイル東浦店	半田商業高校
イオンスタイル常滑店	東海樟風高校
イオン岡崎南店	岡崎商業高校
イオン豊橋南店	豊橋商業高校

※ 各学校の3年生 10名程度が参加

エ カリキュラム

4月	協力企業の概要や商品についての講座を実施
5月	マーケティングの基礎を学習／市場調査や商品の考案を実施
6月	市場調査の結果を基にマーケティング戦略会議の実施
7月	マーケティングの基礎を学習／商品開発のプレゼンを実施
8月	協力店舗において販売実習
9月	広告・マーケティングの基礎を学習
10月	これまでの学習や実習を基に、新商品販売に向け売場構成会議を実施
11月	売場構成のプレゼンを実施
12月	商品販売に向け、販促物の準備や協力店舗との打ち合わせを実施
1月	商品陳列・売場づくり実習
2月	協力企業への報告会を実施



〈商品考案やプレゼンテーションなどの授業風景〉

○ビジネス探究プログラム（県教育委員会主催）

ア 事業の目的

地元企業が求める「ビジネス現場で主体的に行動できる人材」の育成を図るため、ケースメソッドやプロジェクト型学習（PBL）を柱とした基本的なカリキュラムを令和5年度からの3年間で県立全日制商業科設置校15校に導入していく予定です。

イ プログラムの概要

1年次「ビジネス探究Ⅰ」（科目「ビジネス基礎」で実施）

企業経営の事例を題材にビジネスの基礎知識を身に付ける。

2年次「ビジネス探究Ⅱ」（各学校の実状に合わせて商業科目の中で実施）

起業を擬似的に体験する課題解決型学習を通して、ビジネスのアイデアを生み出す力を身に付ける。

3年次「ビジネス探究Ⅲ」（科目「課題研究」で実施予定）

ビジネスのアイデアを具体的な企画や事業プランにしていく学習に取り組み、ビジネスの実践力を身に付ける。

(5)「商業」を知るWebページの開設（県教育委員会事業）

ア サイト名

だから商業高校@あいち

イ 掲載コンテンツ（一部抜粋）

テーマ	コンテンツ
商業高校ってどんなところ？	・卒業後の進路、学科の紹介、各学校の制服、部活動や学校行事に関する紹介
商業高校で学べること	・商業高校を紹介する動画「3分でわかる！あいちの商業高校なら なりたい自分になれるヒミツ」を掲載 ・生徒が自らビジネスプランについて考えて提案する授業を紹介 ・企業や各種団体等とのコラボレーションの具体例を掲載
商業ライフを体験！	・生徒の目線で、商業高校を疑似体験することができる動画「なりたい自分がみつかる！～商業高校体験MOVIE～」等で商業高校での生活を紹介
先輩たちのホンネ	・商業高校で学んだ先輩の体験談や保護者の意見を紹介
愛知の商業高校	・商業科のある公立高校の一覧

エ URL

<https://dakara-aichi.jp/>



4 水産に関する学科

(1) 水産に関する学科の概要

ア 水産教育のねらい

- (ア) 漁業、養殖業、食品製造業など、水産業の後継者を育てます。
- (イ) 海運業、栽培漁業、水産物流通業、情報通信業など、水産関連産業で活躍できる人を育てます。 〈実習船「愛知丸」〉
- (ウ) 海洋スポーツ・レジャー産業、外食産業、自動車産業、電子機器産業など、地域産業の発展に寄与する人を育てます。



イ 水産に関する設置学科

公立高等学校には、次の表のとおり水産に関する学科を設置しています。

地区	学科 コース 学校	海洋科学科		情報通信科	海洋資源科		水産食品科
		海洋漁業 コース	海洋工学 コース		栽培漁業 コース	海洋環境 コース	
全区	三谷水産	20	20	40	20	20	40

備考 1 表中の数字は、令和6年度の募集人員を示します。

2 海洋科学科・情報通信科には、修業年限2年の専攻科海洋技術科（航海コース、機関コース及び情報通信コース）が設置されており、上級の資格取得を目指して進学できます。

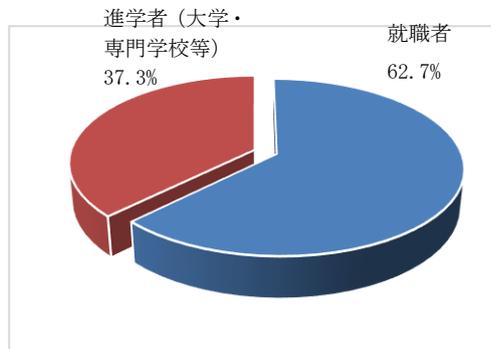
ウ 水産高校で学習する内容

普通教科と水産の専門科目との比率は、ほぼ1：1で、そのほかに特別活動があります。専門科目には、全ての学科で共通に学習する科目として「水産海洋基礎」「課題研究」「海洋情報技術」「総合実習」があり、各学科の特色ある科目として「船舶運用」「船用機関」「電気理論」「海洋環境」「水産流通」などがあります。

エ 卒業後の進路（令和5年3月）

卒業後の進路を大きく分けると、約62.7%が就職、約37.3%が進学です。

就職については多くの企業から求人があり、各学科で学んだ技術や資格を生かして水産関連企業や一般企業に就職したり、水産業後継者として働いたりする人もいます。また、進学先としては、専攻科、大学、短大や専門学校などがあります。



オ 寄宿舎

愛知県唯一の水産高校ということで、県内全域や県外からも生徒が入学します。県外や遠方、離島などからの通学困難な生徒のために、三河湾を見渡せる高台に寄宿舎（愛水寮）があり、和やかな雰囲気の中で、楽しい寮生活を送っています。

(2) 各学科の紹介

ア 海洋科学科

(ア) 海洋漁業コース

海洋漁業コースから
将来目指す職業

船長・航海士

船舶・水産関

漁業従事者

マリンレジャーを含む船舶の操縦や運航に関する知識・技術を習得するとともに魚を獲るためのさまざまな方法を学びます。大型実習船愛知丸によるカツオー一本釣り漁業実習や沿岸航海を行い、外地入港（済州島を予定）等で国際的視野を広める経験もできます。また、一級小型船舶操縦士を養成するための操船実習やカサゴ等の船釣りやキス網等の沿岸漁業実習も行っています。



<カツオー一本釣り実習の様子>

●主な専門科目

「総合実習」…体験実習・社会見学・航海実習での航海実務経験や外地寄港を通して、国際的視野を広げます。

「小型船舶」…第一級小型船舶操縦士の資格取得を目指します。

(イ) 海洋工学コース

海洋工学コースから
将来目指す職業

機関長・機関

機械設計技術者

機械取扱技術者

船舶を中心にさまざまな機械の仕組みや各種エンジンの運転・保守に関する技術・知識を習得するとともに、エンジンや機械などの設計・製図実習、大型実習船による船舶機関運用実習のほか、モーターボートや、水上バイクの操船実習なども行います。地場産業の自動車関連企業とマリンエンジニアの両面に通用する、汎用性に富むエンジニアの育成を目指しています。



<大型エンジン取扱実習の様子>

●主な専門科目

「船用機関」…船用大型エンジンや発電機、ボイラーなど機械エンジニアについて学びます。

「機械設計工作」…機械の仕組みや機械製図、材料試験、溶接などについて学びます。

イ 情報通信科

情報通信科から
将来目指す職業

通信長

航空管制職

コンピュータ技術者

情報通信科には、全国でもトップクラスの専攻科が設置されています。本科では、無線通信や電気電子・情報処理など幅広い分野の基礎的な知識・技術を学び、他の学科と比較しても多くの資格を取得できることが特徴です。近年は多くの生徒が専攻科への進学を希望しており、専攻科で最上級の国家資格を取得することで、専門技術者として活躍することが期待されます。



<アマチュア無線交信の様子>

●主な専門科目

「海洋情報技術」…ビジネスソフトの活用法からコンピュータプログラミングまで幅広く学習します。

「通信技術」…無線従事者国家資格を取得するのに必要な知識と技術を学びます。

ウ 海洋資源科

(ア) 栽培漁業コース

栽培漁業コースから
将来目指す職業

増養殖業

水族館職員

ダイビングインストラクター

栽培漁業コースでは、魚類や海藻類などの生理・生態、種苗生産・増養殖技術や、初期餌料の培養に関する知識・技術について学びます。また、海に関わる実習に必要なライセンスとして、小型船舶操縦士やダイビングCカードなどを習得し、3年生で、奄美大島でのクロマグロ養殖場見学やダイビング実習などを行います。



<スクーバダイビング実習の様子>

●主な専門科目

「資源増殖」…魚類、貝類、海藻類などの増養殖の方法や、バイオテクノロジーに関する知識や技術を学びます。

「総合実習」…アユやニジマスなどの人工受精、ふ化、稚魚の飼育実習などをおして栽培技術を学びます。

(イ) 海洋環境コース

海洋環境コースから
将来目指す職業

海洋環境開発業

水族館職員

ダイビングインストラクター

海洋環境コースでは、魚類や底生生物、プランクトンなどの生理・生態、分類・同定に関する知識・技術を習得するとともに、環境測定機器による水質・底質などの環境調査やスクーバダイビングによる海洋生物の生態調査実習を行います。海に関わる実習に必要なライセンスとして、小型船舶操縦士、潜水士やダイビングCカードなどを習得し、3年生では、小笠原でのダイビング実習を行います。



<海洋環境調査実習の様子>

●主な専門科目

「海洋環境」…海洋や河川の環境調査や魚類、底生生物などの環境に関する知識や技術を学びます。

「ダイビング」…スキンドイビングやスクーバダイビングの潜水技術やダイビング技術を学びます。

エ 水産食品科

水産食品科から
将来目指す職業

水産加工業

調理師

パティシエ

食料品店やスーパーの食品売り場に並ぶ食品の種類は多く、大手の食品メーカーは1か月に何十種類もの新しい食品を開発しています。水産食品科では、教科書の知識だけでなく、多くの実習を通して実践的な技術を学びます。また、第一線で活躍している卒業生や、プロの職人さんを招いての実技指導など、多彩な教育を展開しています。将来、水産加工業や調理師を目指すために必要な知識と技術を学びます。



<調理実習の様子>

●主な専門科目

「水産流通」…水産物を中心とした食品の生産から消費までの流通に関する仕組みを学びます。

「総合実習」…水産加工食品ははじめ、レトルト食品、スイーツなどさまざまな調理法を学びます。

(3) 取得を目指す資格

☆：卒業により取得 ★：養成校として認定 ●：卒業後、乗船履歴を経て取得可能
 ◎：在学中に有利に取得可能 ○：在学中に取得可能

資格の名称	主催	海洋科学科		情報通信科	海洋資源科	水産食品科
		海洋漁業コース	海洋工学コース			
5級海技士(航海・機関)	国土交通省	●	●			
1級小型船舶操縦士	国土交通省	★	★			
2級小型船舶操縦士	国土交通省	◎	◎	○	◎	○
危険物取扱者(乙種・丙種)	総務省	○	○	○	◎	◎
第3種冷凍機械責任者	経済産業省		◎			◎
2級ボイラー技士	労働基準局	○	◎	○	○	◎
潜水士	労働基準局	○	○	○	◎	◎
ガス溶接技能者	厚生労働省	○	◎	○	○	○
第三級総合無線通信士	総務省			◎		
第2種電気工事士	経済産業省			◎		
第二級海上特殊無線技士	総務省	◎	◎	☆		
第二級陸上特殊無線技士	総務省			☆		
工事担任者デジタル3種	総務省			◎		
アマチュア無線技士	総務省	○	○	◎	○	○

(4) 卒業後の進路

ア 主な就職先(最近5か年)

海洋科学科	漁業・釣船後継、海運会社、漁業会社、製網会社、港湾サービス会社、自動車関連会社、漁業協同組合、官公庁など
情報通信科	電気通信工事会社、電気機器製造会社、コンピュータ関連会社、機械製造会社、自動車関連会社、官公庁など
海洋資源科	養殖業後継、漁業協同組合、養殖会社、種苗生産会社、水族館、観賞魚販売会社、海運会社、官公庁など
水産食品科	練り製品製造会社、缶詰製造会社、製缶会社、製菓会社、乳業会社、油脂会社、食品流通会社、外食関係、官公庁など

イ 主な進学先

専攻科、海技学校、大学、短期大学、専門学校など

5 家庭に関する学科

(1) 家庭に関する学科の概要

ア 家庭に関する学科のねらい

家庭生活の充実向上を図る能力を育てます。

衣・食・住・保育、介護・福祉、情報、消費生活等に関する専門的な知識・技術を習得させ、生活産業に従事するために必要な資質や能力を育てます。

イ 家庭に関する設置学科

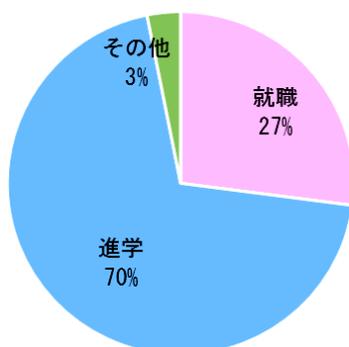
公立高等学校には、次の表のとおり家庭に関する学科が設置されています。

地区	小学科名	生活文化	生活デザイン	ファッション文化	ファッション創造	食物	調理国際	ライフコーディネート	ヒューマンケア
	学校名								
名古屋	瑞陵					40			
	市立桜台			40					
尾張	春日井泉	40							
	一宮				40				
	古知野	40							
	佐屋	40					40		
知多	大府	80							
	桃陵								40
西三河	岩津		80				40		
	松平							40	
	安城	80							
	一色		40						
	吉良	80							
東三河	豊丘	80							
	豊橋南		40						
	成章	40							
名古屋豊			約8						

備考 1 表中の数字は、令和6年度の募集人員を示します。

2 家庭に関する学科は全て全日制課程です。

ウ 卒業後の進路（令和5年3月）



卒業後の進路は、27%が就職、70%が進学をしています。

就職者は、家庭に関する学科で学んだ専門知識や技術を生かし、さまざまな産業現場で活躍しています。

また、家庭に関する学科で学んだ知識や技術をさらに深めるため、大学や短大、専門学校に進学しています。進学者の多くは、推薦入学制度により進学しています。

(2) 生活文化科

学科のねらい

家庭に関する基礎的な知識と技術を身に付け、外国や我が国の生活文化に関する理解を深め、幅広く社会で活躍できる能力や態度を育てます。



<日本文化（茶道）実習>

学習内容

専門科目

「生活産業基礎」
 「課題研究」「生活産業情報」
 「保育基礎」「保育実践」
 「生活と福祉」
 「ファッション造形基礎」
 「フードデザイン」 等



<ファッションショー>



<保育実習>



<テーブルマナー実習>

学校により異なりますが、次のような専門コースが選択できます。

ヒューマン	ファッション	食物調理	児童福祉	ライフ
-------	--------	------	------	-----

取得を目指す検定・資格

○全国高等学校家庭科被服製作技術検定・食物調理技術検定・保育技術検定（全国高等学校家庭科教育振興会）○ビジネス文書実務検定（全国商業高等学校協会）○情報処理検定（全国商業高等学校協会）○カラーコーディネーター検定（東京商工会議所）○秘書技能検定（実務技能検定協会）

(3) 生活デザイン科

学科のねらい

生活及び生活空間を、快適に美しくデザインする知識と技術を学び、豊かな創造性と感性を養い、生活関連産業で活躍できる能力と態度を育てます。



<ドールハウスの展示>

学習内容

共通に履修する専門科目

「生活産業基礎」「課題研究」「生活産業情報」「保育基礎」「保育実践」
「服飾文化」「ファッション造形基礎」「ファッションデザイン」「フードデザイン」

コース例

ファッションデザインコース



<ファッションショー>

フードデザインコース



<技術検定食物調理1級>

ライフデザインコース



<インテリアアクセサリ>
(ランプシェード)

※コースは学校により異なります。

取得を目指す検定・資格

○全国高等学校家庭科被服製作技術検定・食物調理技術検定・保育技術検定（全国高等学校家庭科教育振興会）○色彩検定（公益社団法人色彩検定協会）○情報処理検定（全国商業高等学校協会）○ビジネス文書実務検定（全国商業高等学校協会）○秘書技能検定（実務技能検定協会）

(4) ファッション文化科、ファッション創造科

学科のねらい

服飾に関する基礎的、専門的知識と技術を身に付けるとともに、豊かなファッション感覚を養い、新しい時代に即応できる創造力と実践力を育てます。ファッション創造科は、保育に関する知識・技術を身に付けることもできます。



<ファッションショー>

学習内容

専門科目

「生活産業基礎」
 「課題研究」「生活産業情報」
 「保育基礎」「保育実践」
 「服飾文化」
 「ファッション造形基礎」
 「ファッション造形」
 「ファッションデザイン」
 「服飾手芸」等



<ファッションショー>



<保育実習>



<被服製作>

取得を目指す検定・資格

- 全国高等学校家庭科被服製作技術検定・保育技術検定（全国高等学校家庭科教育振興会）
- 毛糸編物技能検定（日本編物検定協会） ○和服着装入門課程修了証
- 秘書技能検定（実務技能検定協会）

(5) 食物科

学科のねらい

栄養や食品、献立と調理及び集団給食など、食品に関する専門的な知識と技術を深く学習し、豊かな食文化を伝承し、未来に発展させる能力と態度を育てます。



<調理師による実技指導>

学習内容

- ・「生活産業基礎」
生活に関連する職業への関心を深め、必要な知識と技術を学びます。
- ・「課題研究」
第1・2学年で学んだことを基礎にして、自分で課題を決め、研究調査、実験・実習を行い、レポートを作成します。
- ・「生活産業情報」
生活産業に関わる情報及び情報技術を活用する方法について学びます。
- ・「調理」
食物科中心科目の一つで、個人の調理技術習得に力を入れ、少人数で実習します。
- ・「栄養」
食物科の理論学習の中心となる科目で、栄養素の働きやその必要性を学びます。
- ・「食品」
食品の種類や栄養的特徴、調理上の性質、加工方法、貯蔵方法を学びます。
- ・「食品衛生」
食品の変質、食中毒、環境汚染物質等による食品の汚染について学びます。
- ・「公衆衛生」
工場働く人などの健康と衛生、疾病の予防、母子保健、学校保健等を学びます。



<課題研究作品>

取得を目指す検定・資格

- 全国高等学校家庭科食物調理技術検定（全国高等学校家庭科教育振興会）

(6) 調理国際科

学科のねらい

食品や調理に関する専門的な知識と技術を身に付け、国際社会に対応できる調理師に必要な能力と態度を育てます。



<調理師による実技指導>

学習内容

普通科目を学ぶと同時に、調理に関する専門科目を学習します。
調理師免許の取得に必要な科目が中心です。

専門科目「調理」

調理師から調理技術の指導を受けます。様式別調理、集団調理実習を中心とし、各料理の作法講習会も行います。

- 西洋料理
材料の切り方、各種ソースの作り方、オードブルからデザートまでを理論と実習により学びます。
- 日本料理
季節の食品を利用した献立を中心に実習します。
- 中国料理
地方別調理法、特殊材料などを用いた実習をします。
- 大量調理
多人数の喫食者を対象とした集団調理を実習します。発注、対象別献立作成についても学びます。

その他の専門科目

- 「栄養」
各種栄養素、体内での働き、消化吸収、栄養状態の評価などを学びます。
- 「食品」
食品の性質、加工、貯蔵、流通などを学びます。
- 「公衆衛生」
疾病予防、環境衛生などを学びます。
- 「食品衛生」
経口伝染病、食中毒などを学びます。
- 「衛生法規」
調理師法、食品衛生法などを学びます。
- 「課題研究」
寿司、和菓子、洋菓子、製パンなどの講座にて各自の研究テーマで研究します。
- 「調理フランス語」
発音の基本、メニュー、レシピについての基礎知識を学びます。

取得を目指す検定・資格

- 調理師免許
- 専門調理師技術考査受験資格（専門調理師資格取得のための筆記試験）



(7) ライフコーディネート科

学科のねらい

ライフスタイルの多様化、急速な情報化や技術革新といった社会の変化に対応し、「保育」をはじめ「衣・食・住」などの学習を深めたり、情報を活用する能力を身に付けたりすることで、ヒューマンサービスに関わる生活産業の各分野で活躍できる人材を育てます。



保育技術検定<造形表現技術>



<音楽・リズム表現技術>

<家庭看護技術>

学習内容



<保育実習>

<調理実習>



<情報実習>

- 「生活産業情報」
生活産業に関わる情報及び情報技術を活用する方法について学びます。
- 「保育基礎」
子どもの発達と生活の特徴、子どもの福祉や文化について学びます。
- 「保育実践」
子どもの表現活動や子育て支援について学びます。
- 「生活と福祉」
高齢者の健康と生活や介護技術を学びます。
- 「住生活デザイン」
住生活と文化、住空間の構成などを学びます。
- 「服飾手芸」
刺しゅう、編み物、染色など手芸に関する知識と技術を学びます。
- 「フードデザイン」
食品、栄養、調理についての知識と技術を学びます。

取得を目指す検定・資格

- 全国高等学校家庭科被服製作技術検定・食物調理技術検定・保育技術検定（全国高等学校家庭科教育振興会）
- 秘書技能検定（実務技能検定協会）
- 情報処理検定（全国商業高等学校協会）
- 簿記検定（全国商業高等学校協会）
- プレゼンテーション作成検定（日本情報処理検定協会）

(8) ヒューマンケア科

学科のねらい

家庭科及び福祉・健康・看護分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を総合的・体験的に習得させ、将来、生活産業・医療・福祉・教育などの分野で広く活躍できる人材を育てます。



<施設実習>

学習内容

福祉科目

「社会福祉基礎」
「介護福祉基礎」
「生活支援技術」

家庭科目

「生活産業基礎」
「課題研究」
「生活産業情報」
「保育基礎」
「フードデザイン」
「ファッション造形基礎」

家庭・健康に関する科目

「ソーシャル看護」
※学校設定科目

普通科目

進学にも対応した少人数、
習熟度別の指導



介護職員初任者研修とは？

介護職として働く上で基本となる知識や技術を習得する研修。従来のホームヘルパー 2 級に相当し、介護の仕事に就くためのスタートラインになる資格。



取得を目指す検定・資格

- 介護職員初任者研修修了
- 秘書技能検定（実務技能検定協会）
- 全国高等学校家庭科被服製作技術検定・食物調理技術検定（全国高等学校家庭科教育振興会）
- ビジネス文書実務検定（全国商業高等学校協会）

6 看護に関する学科

(1) 看護に関する学科の概要

高等学校3年間に専攻科2年を加えた、5年一貫教育による「看護師養成課程」として特色ある教育を行っています。専攻科修了時に「看護師国家試験受験資格」が与えられます。

(2) 5年一貫教育の特色

- ・ 高校生の段階から看護を学ぶことにより看護職者として何よりも大切な思いやりや豊かな感性がはぐくまれます。
- ・ 長期の臨地実習を通して、校内の学習で得た知識・技術をさらに深め、患者や看護師と関わる中で、生命の尊さや健康の大切さを認識するとともに、看護の使命の重要性を学ぶことができます。
- ・ 高等学校教育課程修了者には、高等学校卒業証書が授与されます。
- ・ 専攻科へ進学するための入学試験はありません。
- ・ 専攻科教育課程修了者には、専攻科修了証書が授与され、看護師国家試験受験資格が与えられます。



< 戴帽式 >

ア 看護に関する学科のねらい

高校生としての教養や看護に関する専門性の高い知識と技術を身に付け、豊かな感性を育て、プロとしての心構えを学び、看護師として社会に貢献できる人材を育てます。

イ 看護に関する学科を設置する公立高等学校

看護師を目指す5年一貫教育を行う公立高校は、県内では桃陵高等学校、宝陵高等学校の2校です。



< 校内実習 >

学校	学科・募集人数
桃 陵	衛生看護科・40
宝 陵	衛生看護科・40

(3) 5年一貫教育の学習内容

5年間で看護師を養成します。

高等学校 1年生	普通科目 (70%)	基礎看護 人体の構造と機能 (30%)
高等学校 2年生	普通科目 (65%)	健康支援と社会保障制度、成人看護 看護臨地実習等 (35%)
高等学校 3年生	普通科目 (60%)	精神看護、老年看護 看護臨地実習等 (40%)
専攻科 1年生	基礎分野 心理学、教育学等	解剖生理学、病理学、微生物学、生化学・栄養学 薬理学、社会福祉、関係法規、看護臨地実習等 (75%)
専攻科 2年生	基礎分野 外国語等	病理学、関係法規、公衆衛生学、社会福祉 看護臨地実習等 (85%)

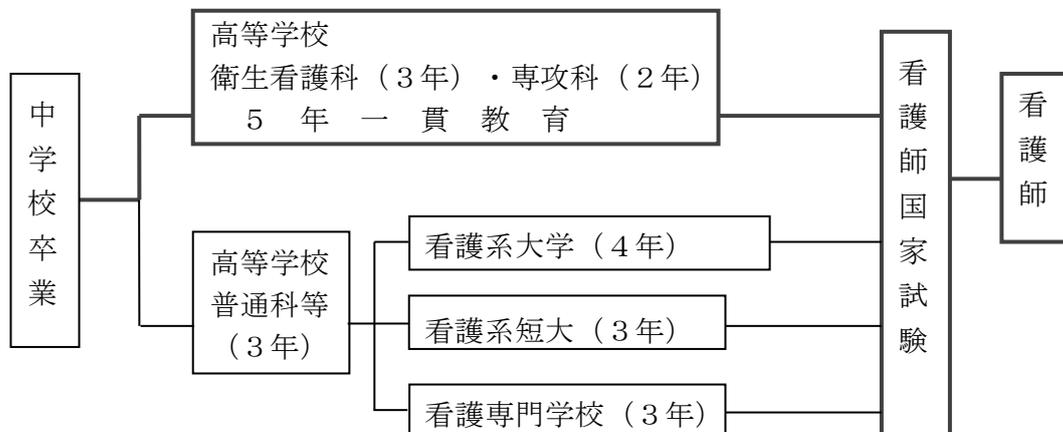


<看護臨地実習>

(4) 専攻科修了者の進路

- ・看護師として各種の病院、老人保健施設、訪問看護ステーション等に就職することができます。
- ・進学して保健師、助産師の資格を目指すことができます。

(5) 看護師になるには



※ 他に中学校または高等学校を卒業してから、准看護師学校に進み准看護師の資格取得後、さらに看護専門学校（2年課程）に進学して看護師になるコースもあります。

7 福祉に関する学科

(1) 福祉に関する学科の概要

ア 学科のねらい

豊かな心と知性をはぐくみ、福祉に関する専門的知識と技術を身に付け、社会福祉に貢献できる人材の育成と介護福祉士を育てます。

イ 福祉に関する学科を設置する公立高等学校

学 校	学科・募集人数
古知野	福祉科・40
海 翔	福祉科・40
高 浜	福祉科・40
宝 陵	福祉科・40

ウ 学習内容

福祉に関する科目

「社会福祉基礎」
 「介護福祉基礎」
 「コミュニケーション技術」
 「生活支援技術」
 「介護過程」
 「介護総合実習」
 「介護実習」
 「こころとからだの理解」



<医療的ケアの実習>

<血圧測定>

校 外 実 習

施設実習
 介護員同行実習等

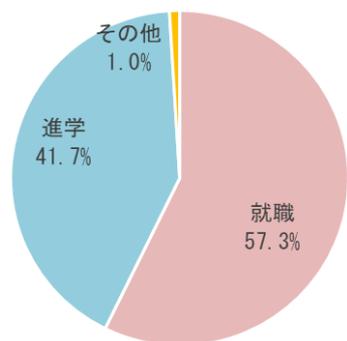


<施設実習決意表明式>



<施設実習>

エ 卒業後の進路（令和5年3月）



卒業後の進路は、57.3%が就職、41.7%が進学をしています。

就職者は、高校で学んだ専門知識や技術を生かし、老人福祉施設や障害者施設で介護福祉士として活躍しています。

また、社会福祉士や理学療法士を目指して大学や専門学校に進学する人も多いです。

取得を目指す検定・資格

<卒業することによって取得できるもの>

- 介護福祉士国家試験受験資格
(公益財団法人 社会福祉振興・試験センター)

<在学中に取得できるもの>

- 介護職員初任者研修

(2) 介護福祉士になるには

